

グローバルな企業活動を通じて、 企業としての使命を果たすことで 「持続可能な社会とその発展に貢献する」

●CSR方針

私たちは、グローバルな企業活動を通じて企業としての「使命」を果たし、持続可能な社会とその発展に貢献します。

その実現のために、株主、お客様をはじめ、取引先、地域社会、従業員等のステークホルダーと健全な関係を築き、お客様に満足していただける製品を提供することにより、豊かな社会の実現を目指します。

また、国内外・国際的な法令ならびにそれらの精神を遵守し、社会的良識をもって誠実、公正、透明な事業活動を行います。

私たちは、これらの実現が自らの役割であることを認識した上で、企業が負う責任を果たし、社会に信頼される企業であり続けます。



当社のCSRは、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、リスクマネジメントの3つを基盤とし、ステークホルダーの皆様に対し、誠実な事業活動を通じて対話に努めます。

●TTRF財団(研究助成)

世界のアカデミアに貢献

大豊工業トライボロジー研究財団(Taiho Kogyo Tribology Research Foundation)は、米国イリノイ州に財団本部があり、全世界的な活動を展開しています。当社がトライボロジー研修及び開発に関する助成や、若手トライボロジストの受賞者への助成などを目的として、2000年11月に設立した財団です。

TT **RF** TTRF-TAIHO 第1回 国際シンポジウム International Symposium on Automotive Tribology 2016

2016年4月にTTRFとの共催で第1回国際シンポジウムを開催しました。産業界のニーズに応えるため、研究・学術分野との相乗効果を目的として開催。国内外約140名のトライボロジー関係者が出席され、活発な意見交換、討議が行われました。より一層のグローバルなトライボロジー研究を促進し、今後も継続して社会の発展に貢献し続けます。



第1回 国際シンポジウム(名古屋国際会議場)



●地域貢献

地域の方々との調和

継続的な活動の一つとして、地域交流を深めています。特に当社主催の「大豊祭」は地域住民の方にもご参加いただき、楽しんでいただけるよう運営しています。また、地域の方々に迷惑をかけないため、環境苦情を未然に防ぐ緊急訓練や点検会などの管理強化も日々行っています。



大豊祭

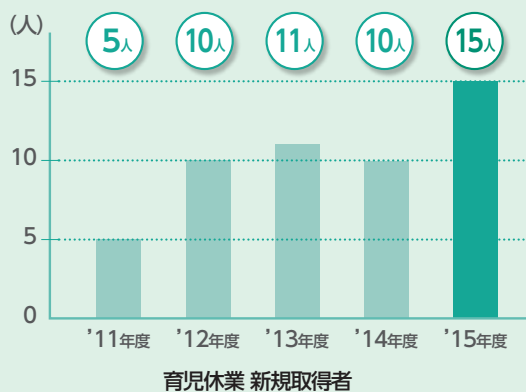


環境苦情を未然に防ぐための訓練

●雇用機会

従業員への理解・配慮

2016年4月の女性活躍推進法施行に伴い、当社では従来より『次世代育成』の観点から育児支援のための制度の定着などに取り組み、育児休業制度利用者は増加傾向にあります。また、2015年4月にはT-kids(社内託児所)を開園しました。今後は女性活躍の観点も交え、更なる施策の充実を図って参ります。



T-Kids(社内託児所)

T-Kidsの利用者の声

現在T-Kidsに2歳の子どもを預けています。栄養面を考えた食事やおやつを提供、お昼寝用のお布団を用意していただけることなど、働くお母さんにとってよい環境が整っています。また、食育や音楽、運動など子どもが楽しみながら学ぶことができ、子どもの成長を喜ばしく感じています。お母さんにとっても子どもにとっても最適な環境であると感じています。今後更に託児所の利用者が増え、女性の活躍推進につながればと思います。



総務人事部
鵜生 亜友香